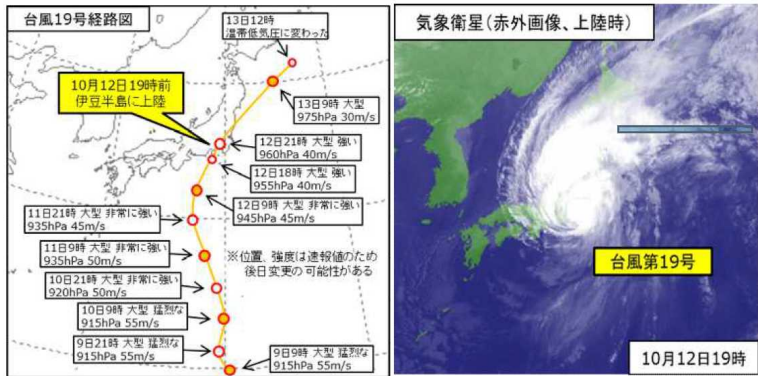




業 種	海運（貨物）
取組分野	自然災害対策（台風）
テーマ	台風接近時における全ての運航船舶への入域見合わせ・湾外避泊指示
取組の狙い	自主的な走錨事故防止対策
具体的内容	<p>JFE 物流株式会社は、令和元年 10 月 12 日、台風 19 号が中心気圧 960hPa・風速約 40m/s に達する勢力で東京湾を北上直撃した際、これに先立ち同 7 日、全ての運航船舶（自社船・用船）約 130 隻に対して、海難事故予防の観点から、東京湾への入域予定船舶に対する自主的な入域見合わせ及び在泊船に対する荷役中断・湾外への迅速な退避・湾外避泊を前広に指示した。</p> <p><b>1. 海難事故等の未然防止策</b></p> <p>強風影響を伴う台風右半円の東京湾内直撃に備え、湾内各錨地その他の同時多発的な走錨事故が発生するリスクを勘案し、約 130 隻に及ぶ自社運航船の自主的な入域見合わせ及び湾外への迅速な退避・湾外避泊を指示する海難事故防止のための未然防止策を講じた。</p> <p><b>2. 未然防止策による海難事故リスク軽減</b></p> <p>未然防止策により、湾内での錨泊隻数が減少したため、錨地の混雑が緩和され、同時に多発する走錨等が発生した際の際他船との衝突・座洲事故のリスクを軽減することができた。</p> <p>なお、この取組について、海上の保安・安全への貢献が認められ、海上保安庁長官により感謝状が贈呈されている。</p> <p><b>【台風 19 号経路図】</b></p>  <p><b>【今回の事業者取組による錨泊船隻数の減少度合】</b></p>

	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>令和元年9月(台風15号)</b></p>  <p><b>最大錨泊隻数 345隻</b></p> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td>東京15号船</td><td>隻</td><td>2 隻/ヵ</td></tr> <tr><td>本牧</td><td>隻</td><td>3 隻/ヵ</td></tr> <tr><td>舞鶴</td><td>隻</td><td>11 隻/ヵ</td></tr> <tr><td>(計)</td><td></td><td>16隻</td></tr> <tr><td>他船</td><td>隻</td><td>329 隻/ヵ</td></tr> <tr><td>平均大船</td><td>隻</td><td>23 隻/ヵ</td></tr> </table> <p style="border: 1px dashed red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">走錨した船舶が南本牧はま道 路へ衝突する事故が発生！</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>令和元年10月(台風19号)</b></p>  <p><b>最大錨泊隻数 297隻</b></p> <table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr><td colspan="3">気象状況 (14:45)</td></tr> <tr><td>東京15号船</td><td>隻</td><td>15 隻/ヵ</td></tr> <tr><td>本牧</td><td>隻</td><td>11 隻/ヵ</td></tr> <tr><td>舞鶴</td><td>隻</td><td>23 隻/ヵ</td></tr> <tr><td>(計)</td><td></td><td>49隻</td></tr> </table> </div> </div>	東京15号船	隻	2 隻/ヵ	本牧	隻	3 隻/ヵ	舞鶴	隻	11 隻/ヵ	(計)		16隻	他船	隻	329 隻/ヵ	平均大船	隻	23 隻/ヵ	気象状況 (14:45)			東京15号船	隻	15 隻/ヵ	本牧	隻	11 隻/ヵ	舞鶴	隻	23 隻/ヵ	(計)		49隻
東京15号船	隻	2 隻/ヵ																																
本牧	隻	3 隻/ヵ																																
舞鶴	隻	11 隻/ヵ																																
(計)		16隻																																
他船	隻	329 隻/ヵ																																
平均大船	隻	23 隻/ヵ																																
気象状況 (14:45)																																		
東京15号船	隻	15 隻/ヵ																																
本牧	隻	11 隻/ヵ																																
舞鶴	隻	23 隻/ヵ																																
(計)		49隻																																
取組の効果	同時に多発する走錨を想定した上記取組により、船舶の衝突や座洲、これに伴う油流出等の未然防止に寄与し、海難事故が発生しなかった。																																	
事業者名	JFE 物流株式会社 海務部 (連絡先：03-6214-9700)																																	